



## 愛媛ヨンキュウグループまだい養殖の概要

認証番号:JFRCA211712A

基本情報	
対象者	愛媛県ヨンキュウグループ まだい養殖業者
代表者	株式会社ヨンキュウ 代表取締役社長 笠岡 恒三
対象者所在地	えひめけんうわじましつきじちょう 愛媛県宇和島市築地町2-318-235
養殖魚種	マダイ
養殖方法	小割生簀養殖法
養殖漁場	愛媛県南部(宇和海)
対象養殖業者	17経営体



YONKYU

### 愛媛ヨンキュウグループまだい養殖のポイント

- 生まれた時からエコマダイ=ヨンキュウ種苗センターにて親魚管理、種苗生産を行い、種苗から出荷まで「ヨンキュウ養殖エコラベル認証養殖手順書」に準じた生産を行っています。

### 養殖漁場の環境

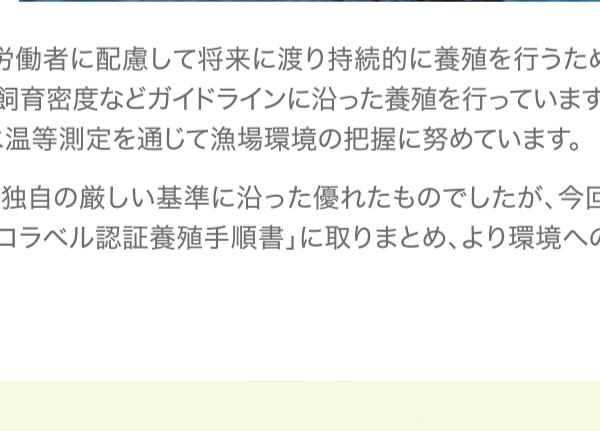
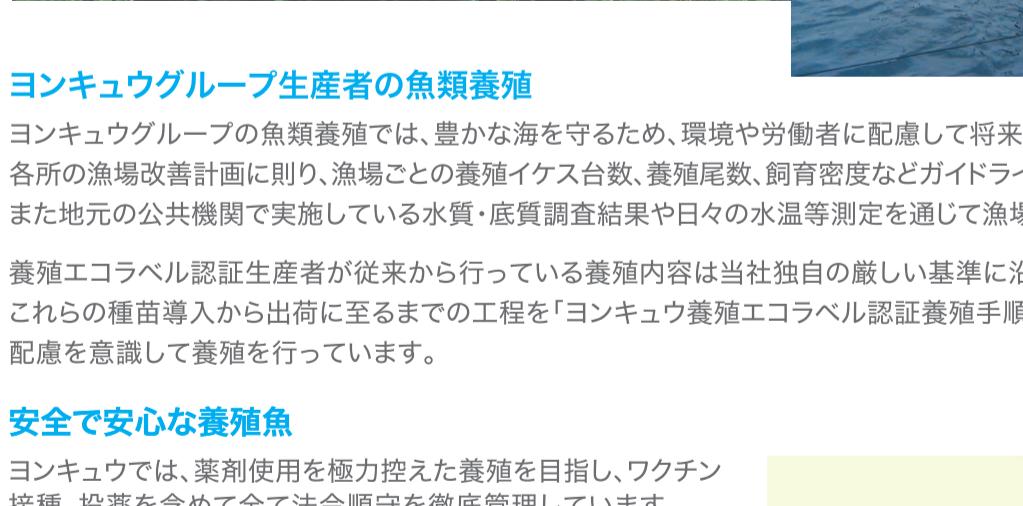
宇和海は、3つの海流(黒潮、関門海峡からの潮流、瀬戸内海からの潮流)が混ざり合い栄養豊富な漁場を形成しています。複雑で早い急潮により、マダイの運動量が高く、身の引き締まった美味しいマダイが育ちます。

### 漁場紹介

養殖場の位置する北灘・蔣淵・遊子・下波・西海地区は、愛媛県の南端に位置し、温暖な気候と複雑な地形により、潮通しの良い恵まれた自然環境にあります。マダイ養殖の非常に盛んなエリアであり、数量・品質ともにトップクラスの生産者が数多く存在しています。

養殖工コラベル認証(平成30年3月31日現在)

愛媛ヨンキュウグループまだい養殖生産者は、全体でマダイ435万尾を養殖しています。



### ヨンキュウグループ生産者の魚類養殖

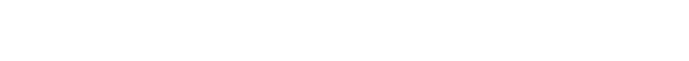
ヨンキュウグループの魚類養殖では、豊かな海を守るために、環境や労働者に配慮して将来に渡り持続的に養殖を行うため各所の漁場改善計画に則り、漁場ごとの養殖イケス台数、養殖尾数、飼育密度などガイドラインに沿った養殖を行っています。また地元の公共機関で実施している水質・底質調査結果や日々の水温等測定を通じて漁場環境の把握に努めています。

養殖工コラベル認証生産者が従来から行っている養殖内容は当社独自の厳しい基準に沿った優れたものでしたが、今回これらの種苗導入から出荷に至るまでの工程を「ヨンキュウ養殖エコラベル認証養殖手順書」に取りまとめ、より環境への配慮を意識して養殖を行っています。

### 安全で安心な養殖魚

ヨンキュウでは、薬剤使用を極力控えた養殖を目指し、ワクチン接種、投薬を含めて全て法令順守を徹底管理しています。

更に定期的に全ての生産者の魚の養殖イケス単位での放射性物質の検査確認(第三者機関に委託)や細菌検査を適時行っており、安全性を十分に確認した養殖魚を提供しています。



#### 検査成績報告書

コード 626801 依頼者 株式会社 ヨンキュウ加工課 駐

受付番号 19-30450

受付日 2017年1月19日 報告日 2017年2月1日

株式会社四国中央

高松営業所 TEL:087-2111-0000 佐倉営業所 TEL:047-425-8000

高知営業所 TEL:085-425-8000 留萌営業所 TEL:010-863-5555

松山営業所 TEL:080-965-7600 香川営業所 TEL:080-965-7600

鹿児島営業所 TEL:090-912-7700 鹿児島営業所 TEL:090-912-7700

TEL:090-912-7700 鹿児島営業所 TEL:090-912-7700

備考: \*1 FDA: Bacteriological Analytical Manual, Chapter 10 (2016)

\*2 一般財團法人日本食品分析センターに委託したものです。

※ 本成績書の内容を転記等する場合は、当社の承認を受けて下さい。

検査責任者